

令和7年度 学校開放団体登録申請書等

令和7年度 学校開放団体登録申請に係る確認事項

令和7年度学校開放団体登録申請にあたっては、以下について、ご了承の上、申請してください。

1. 団体代表者の責務について

- ① 団体代表者は、団体活動の責任者として学校開放に関する諸申請の手続き・使用料の支払い・使用や使用により生じた損害の賠償やトラブル対応等について責務を負います。
- ② 団体代表者は、開放利用者の氏名・連絡先の把握に加え、団体登録の手引きの遵守や利用マナー等の周知・指導について、責務を負います。
- ③ 団体代表者は、教育委員会からの連絡・問合せ等に応じる責務を負います。
- ④ 利用者協議会にやむを得ず代理の方が出席する場合、その場で利用の有無などを調整できる方が参加するように調整してください。

2. 不特定多数の参加者が利用する団体は学校開放を利用できません

- ① 学校開放に登録できる団体とは登録申請時に提出された会員名簿に記載されている会員により定期的に利用することを前提として構成された団体です。
- ② 「会員名簿に記載のない参加者の利用が多数ある場合」や「会員名簿に記載があっても、定期的とはいえない浮動的な利用であった場合」は、不特定多数による利用とみなし、登録を取消しする場合があります。

【重要】 開放利用中に区職員が立ち入り、使用実態を確認する場合があります。
「令和7年度学校開放団体登録の手引き」に記載した内容に違反がある等の疑義が生じた場合、開放利用中に区職員が立ち入り、使用実態を確認する場合があります。

3. 令和7年度学校開放団体登録申請書類の注意事項

<A> 令和7年度学校開放団体登録申請書(以下、申請書)

必ず教育委員会で令和7年度用に用意したものを使用してください。
年度数を書換える等をして令和6年度以前の申請書を使い回すことは禁止です。
申請書の使い回しが発見された場合、重大な違反行為として登録を認めない可能性があります。

 会員名簿

会員名簿1枚目は、団体構成要件確認表として取扱います。
必ず教育委員会で用意された様式を使用し、団体登録に必要な構成要件を満たす会員を記入してください。
会員名簿の2枚目以降については必要な項目を満たす限り、団体で作成した書式も受け付けます。

<D> 学校開放団体登録確認書

会計期間は、令和6年4月から令和7年3月です。申請書類の提出以降については、収支予定を記入してください。

〈A〉

申請	NO. -
----	-------

学校開放グループ受領日

④ 決 裁					
係 員		係 長		課 長	
月		月		月	
日		日		日	
① 受付		② 確認		③ 承認	
管理員		運営委員長		学校長	
月		月		月	
日		日		日	

1. 許可する

2. 許可しない

 免 除 条 号 減 額 条 号

令和7年度学校開放団体登録申請書

太枠内の各項目に記入をしてください

(更新・新規)				← 前年度登録団体で、同じ学校に登録の継続を希望する場合は「更新」を丸で囲んで下さい それ以外は「新規」を丸で囲んでください	提出日	令和 6 年 月 日
フリガナ					フリガナ	
団体名称					種目	
構成員 令和7年4月1日現在の人数		中学生以下	左記以外	合計	登録要件を満たす人数 (人数が満たないと登録できません)	
	区内在住または区内在勤 ※区内在学でも区外在住の方はこちらに含めず、「上記以外」で数えてください	人	人	人	⇒ 合計6名以上 (教室利用団体は3名以上)	
	上記以外	人	人	人		
合計	人	人	人	人	⇒ 合計10名以上 (教室利用団体は5名以上)	
※(1)もしくは(2)の場合、使用料の免除対象になります ⇒ (1)構成員の過半数が中学生以下の場合 (2)3人までの指導者を除く全員が、登録する学校の現役PTA会員で構成される場合						
使用希望日時	毎 週 午前 時 分 ~ 時 分 隔 週 曜日 午後 時 分 []					
【注意1】学校開放は地域コミュニティ形成等に寄与することを目的としているため、多くの団体に学校開放を利用できるよう、使用日数の頻度について、ご配慮をお願いします。						
【注意2】実際に使用する日時は、当該校での利用者協議会で調整します。記入した使用希望日時通りの使用を約束するものではありません。						
登録希望校	(小・中) 学校				登録希望施設	校庭・体育館・武道場 教室 ()
【注意】申請は1施設のみです。						
フリガナ					代表者	(自宅)
代表者氏名					電話番号	(携帯)
代表者住所	〒 (-) 豊島区					

豊島区教育委員会 教育長 様

令和7年度学校開放団体登録を下記書類(A~F)を添えて申請します。

- 〈A〉令和7年度学校開放団体登録申請書 〈B〉会員名簿 〈C〉令和6年度(前年度)活動報告書/令和7年度(新年度)活動計画書
 〈D〉令和7年度学校開放団体登録確認書 〈E〉令和7年度学校開放施設使用条件及び注意事項に関する承諾書
 〈F〉学校開放利用入校者名簿

この申請書を含めた〈A〉から〈F〉までの書類の記載内容は、豊島区個人情報の保護に関する施行条例及び豊島区行政情報公開条例に基づく取扱いをしております。

 団体構成要件確認表(会員名簿1枚目)

【注意】提出は、必ずこの様式を使用してください。団体で作成した書式は無効です。
 会員名簿2枚目以降については、必要な項目を満たす限り団体で作成した書式も可とします。

登録希望校 豊島区立 _____ (小・中)学校

団体名 _____

団体構成要件確認項目

この会員名簿1枚目は、登録に必要な構成要件を満たしているか確認するための書類です。
 以下の項目を満たすことを確認のうえ、記入してください。

1. 代表者は区内在住の成人であること。
2. 10名以上の会員を有し、そのうち6名以上が区内在住・在勤者であること。
 ただし教室を使用する団体の場合は、5名以上の会員を有し、そのうち3名以上が区内在住・在勤者であること。
3. 団体構成要件を満たす会員は、他団体(同種目)の団体構成要件を満たす会員になることはできません。
 ●「区内在住者」は豊島区に住民登録があるか必ずご確認ください。(書類審査の際に確認します)
 ●「区内在勤者」はご記入いただいた勤務先の『在職証明書』を併せてご提出ください。

PTA団体
のみ記入

●肩書き欄について・・・講師あるいはコーチ等は肩書き欄に、「指導者」と記入してください。



No.	肩書き	氏名	年齢 (R7.4.1現在)	自宅住所・電話番号	※ 区内在勤の判定をご希望の方はご記入ください	丸で囲んでください
1	代表	フリガナ		〒 - 電話 () 豊島区		指導者 ・ PTA現役
2	第二 連絡先 (副代表)	フリガナ		〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
3		フリガナ	小・中 年	〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
4		フリガナ	小・中 年	〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
5		フリガナ	小・中 年	〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
6		フリガナ	小・中 年	〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
7		フリガナ	小・中 年	〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
8		フリガナ	小・中 年	〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
9		フリガナ	小・中 年	〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
10		フリガナ	小・中 年	〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役

 会員名簿 (2枚目以降)

※ 会員名簿2枚目以降については、必要な項目を満たす限り団体で作成した書式も可とします。

登録希望校 豊島区立 _____ (小・中)学校

団体名 _____

- 肩書き欄について…講師あるいはコーチ等は肩書き欄に、「指導者」と記入してください。
- 小・中学生は年齢欄に「学年」も記入してください
- 保護者の方で、団体の活動に参加している方(庶務や事務も含む)は、名簿に記入してください。
- 会員の新規加入があった場合は、速やかに名簿の追加提出をしてください。

PTA団体
のみ記入
↓

No.	肩書き	氏名	年齢 (R7.4.1現在)	自宅住所・電話番号	※ 区内在勤の判定をご希望の方はご記入ください	丸で囲んで ください
		フリガナ		〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
			小・中 年			
		フリガナ		〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
			小・中 年			
		フリガナ		〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
			小・中 年			
		フリガナ		〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
			小・中 年			
		フリガナ		〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
			小・中 年			
		フリガナ		〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
			小・中 年			
		フリガナ		〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
			小・中 年			
		フリガナ		〒 - 電話 ()	勤務先 名称 住所 電話	指導者 ・ PTA現役
			小・中 年			

<C>

令和6年度(前年度)活動報告書



活動内容、大会・発表会報告、会員加入状況、他施設での活動状況等も記入してください。
※前年度の活動が無い団体の場合は、『なし』と記入してください。

時 期	内 容
<p>(記入例) 4月～11月 7月</p>	<p>月2回程度の練習(区立〇〇小学校を使用) 夏季少年サッカー大会出場(第〇位) ※区立〇〇小学校以外では、〇〇グラウンドを使用</p>

令和7年度(新年度)活動計画書



時 期	内 容

登録希望校 _____ (小・中) 学校 団体名 _____

<D>

令和7年度 学校開放団体登録確認書

設問「1」、「2」をもって「会則」および「会計報告」の代わりとしますが、新規登録希望団体及び審査に必要と判断した場合には「会則」、「会計報告」を提出していただきます。

1. 継続的な活動をして、原則として誰でもが新規加入できる団体であることについて

(1) 区民から団体加入希望等の問合せがあった際、連絡先を知らせてよいか？

※該当する項目にチェックをいれ、必要項目に記入してください。

いいえ ⇒ 区を経由して団体へ連絡します。

はい ⇒ 連絡先氏名(会員名簿に記載の方に限る) _____ 電話 _____

他の連絡方法(メールアドレスや団体のホームページ等)があれば記入してください。

(2) 団体への加入要件(ある場合のみ記入) (例) 少年野球につき選手は小・中学生に限る。

(3) 複数の学校に登録申請書を提出予定の場合、学校名を記入してください。 ※原則として同一団体につき、小学校1校1施設、中学校1校1施設の複数登録が認められています。

2. 非営利団体であることについて

(1) 団体の収入 (有・無) ※有の場合 ⇒ 主な収入について、該当項目にチェックを入れ、金額及び必要事項を記入してください。 ※代表の方が個人で費用負担をしている場合、その旨を「□その他」に記入してください。

年会費 _____ 円/1人あたり 利用ごとに参加費を徴収 _____ 円/1人あたり

月会費 _____ 円/1人あたり その他 ※具体的に記入してください _____

(2) 指導者(講師やコーチなどを含む)への謝礼 (有・無) ※この欄に記載の指導者は、会員として会員名簿に加えてください。

※有の場合 ⇒ 謝礼受領者氏名 _____

(3) 会計報告 ※新規登録希望団体及び審査に必要と判断した場合には正式な「会計報告」を提出していただきます。

<会計担当者氏名> (会員名簿に記載の方に限る) _____

<会計期間(12ヶ月間)> 令和 6 年 4 月 ~ 令和 7 年 3 月

<団体の収入額> _____ 円 <団体の支出額> _____ 円

<支出の内容> ※主な項目を記入してください。金額の記入は不要です。

- ・学校使用料(有・無)
- ・指導者への謝礼(有・無)
- ・
- ・
- ・

3. 団体の連絡先について

※学校開放管理員や放課後対策課からの連絡する場合、書類(学校使用料の納入通知書など)の送付先について、記入してください。

氏名	(フリガナ)	肩書き	<input type="checkbox"/> 代表	<input type="checkbox"/> 第二連絡先(副代表)	<input type="checkbox"/> その他() ※会員名簿に記載の方に限る
	※会員名簿の連絡先と同じ場合、「会員名簿と同じ」と記入してください。				
住所	〒 () ※建物の名称、部屋番号も記入してください。 勤務先の場合は会社名称も記入してください。				電話番号
					(固定電話) ※平日9:00から17:00に連絡できる番号 (携帯) ※平日9:00から17:00に連絡できる番号

登録希望校 _____ (小・中) 学校 団体名 _____

〈E〉令和7年度学校開放施設使用条件及び注意事項に関する承諾書

1. 学校使用料を滞納する団体は利用を制限します。滞納が2回目以上続く団体は、登録を取消しとする場合があります。
2. 連絡の有無にかかわらず、利用者協議会に3か月連続して欠席した登録団体は、利用を制限します。
3. 原則として、会員名簿に記載のない方は学校施設へ立入りできません。
また、学校施設に立入る方は毎回「開放利用入校者名簿」に記入し、使用当日、誰が学校施設に立ち入ったか分かるようにしてください。
新たに定期的に参加する会員が加わった場合は会員名簿を再提出してください。
なお、毎回不特定多数の方が入れ替わるような使用は禁止します。
※浮動的な参加者による使用は、会員名簿の提出があった場合でも不特定多数の方による使用とみなし、登録取消しとする場合があります。
4. 使用が許可されていたとしても、学校や区の事業等の都合で急遽使用できなくなる場合があります。
5. 許可された目的以外の使用及び許可された施設以外への立ち入りは禁止です。
(団体向けの更衣室やシャワー室等は用意していません。)
6. 車及びオートバイ(原動機付自転車を含む)による来校は禁止です。荷物の搬入等でやむをえない場合は、必ず学校長の許可を事前に得てください。
7. 自転車で来校する場合は、学校及び学校開放管理員に指定された場所に置いてください。
8. 持ち込み品の盗難や破損などに責任を負いかねます。
また、団体の荷物等は、学校長の許可なく学校で保管できません。基本的にその都度お持ち帰りください。
9. 飲酒・食事及び火気の使用は禁止です。ただし、水分補給のための水筒・ペットボトルの持ち込みは許可します。
その場合、ごみは必ずお持ち帰りください。
10. 学校敷地内での喫煙は禁止です。また敷地外であっても、区内全域で路上喫煙は禁止です。
(平成23年5月30日より豊島区路上喫煙及びポイ捨て防止に関する条例が施行されています。)
11. 使用時の騒音に注意してください。特に早朝及び夜間の時間帯は、近隣住民への配慮をお願いします。
12. 床や壁等にガムテープや張り紙等を貼る等、学校施設に変更を加えることを禁止します。
13. 学校の備品は使用禁止です。使用できる学校開放用の備品は学校開放管理員に確認してください。
14. 備え付けの机・椅子など、学校が設置した物を動かす場合は、学校長の許可を事前に得てください。
また、使用後は必ず元の状態に戻してください。
15. 使用時間(準備・後片付け・掃除を含む)を厳守し、使用後に「団体使用報告書」を学校開放管理員に提出してください。例えば、夜22時まで使用して、そこから後片付けを始めることはやめてください。
16. 学校開放施設を使用している時間帯に学校の設備・備品等に損害等が生じた場合、学校または学校開放管理員に正直に報告し、損害の賠償等について指示を受けてください。悪質な場合は団体登録を取り消します。
17. 多くの団体に学校開放を利用する機会を提供するため、使用申請時の日数の頻度についてご配慮をお願いします。
18. 他団体・他事業(校庭開放、子どもスキップ事業、PTA行事など)の迷惑にならないように、使用を許可した開始および終了時刻(学校敷地の外へ退出している時刻)を厳守すること。
19. 体育館でのサッカーや野球、床やグラウンドを傷つける恐れのある靴の使用など、設備ごとに許可される種目以外は禁止です。
20. 雨や雪による影響や養生期間による芝、人工芝、砂地のグラウンドの利用制限など、設備のコンディションによる使用の制限があります。
21. 大規模な大会の開催をはじめ、設備等の持ち込み、会員以外の大人数の参加者の受け入れが想定される複数団体での練習試合などの開催を希望する場合は、団体のみでその可否を判断せず、必ず学校開放管理員を通して、学校及び運営委員会に判断を仰ぎ、利用者協議会で事前に調整すること。
22. 団体代表者または会員から選ばれた代理者で、トラブルの際の対処、学校開放管理員との協議や連絡事項について対応できる方不在による使用は禁止です。例えば、少年のみの自主練習や見学者や体験参加者が多数を占める使用、また会員であっても、責任者の代理者として委任された方がいない場合、使用を許可しない。
23. その他、学校長・学校開放運営委員会及び教育委員会の指示した事項を守ってください。

豊島区教育委員会 様

令和7年度の団体登録をするにあたり、上記の「令和7年度学校開放施設使用条件及び注意事項」(以下、「条件」という。)を団体メンバーに説明し、遵守します。

万一、次に掲げる事項に該当した場合、年度途中に団体登録及び使用許可の取消し、団体の使用停止の処分をされたとしても、その旨を承諾します。

1. 上記の「条件」に対する違反があった場合。
2. 学校長、学校開放運営委員会及び教育委員会が、団体による騒音発生等の利用マナー、設備や用具の使用状況、その他、社会通念を逸脱する行為が行なわれたと判断した場合。
3. 令和7年度学校開放団体登録申請書及び添付書類の内容に虚偽があった場合。
4. 3.の書類提出後に変更した内容を報告しない場合。

登録希望校 _____ (小・中) 学校
団体名 _____
代表者名 _____

